

学校教育目標：よりよく生きぬく力《たくましい子・考える子・思いやる子》

釜小だより

瑞浪市立釜戸小学校 学校だより NO9
令和5年 11月30日(木)
校長 山田 隆二

コミスク及び外部指導者への感謝のメッセージ

『「ありがとう」を伝えよう』これをコミスクの一つ目のめあてにしています。その都度、言葉で「今日はありがとうございました」というメッセージだけでも決して悪くはありません。しかし、地域の方が学校に出向いてくださり、かわいい釜戸小(釜戸・大湫)の宝に様々なご指導をいただきます。以前にも触れましたが、地域のどなたに、どのようなことを教えていただいたのか、どのような気持ちになったのか…ということの子供たちの目線で振り返り、実感し、感謝の気持ちを言葉や文章にしたいと考えます。そのうえで、釜戸・大湫の地域って素敵だなと「ふるさとのよいところを見つけよう!」という二つ目のめあてに向かっていくことができます。以下、子供たちが書いた感謝のメッセージです。3年生の児童は「家族にも食べさせたい」という気持ちになれたことを感謝しています。6年生は今後の自分の見方や考え方について言及しています。このようなメッセージをゆくゆくは保護者の皆さんと共有し、家族でコミスクを話題にしてほしいと願います。コミスクの活動や学校での子供たちの様子をホームページで紹介しております。よろしかったらご覧ください。スマートフォンでも見られます。



釜戸の昔話 釜戸公民館長さん

3年生 男児

今日、大豆でげんこつあめを作りました。げんこつあめを食べたらやわらかくておいしかったです。大豆があんなやわらかなあめになるとは思いませんでした。グループで作ったあめはほっぺがおちるくらいおいしかったです。うちでも作って食べてみたいです。お母さんとお父さんと弟にも食べてほしいです。今日はありがとうございました。

6年生 男児

今日は、釜戸・大湫の昔話について教えてくださってありがとうございました。僕が住んでいる釜戸町に「温泉を見つけたおしょうさん」や「竜吟の滝に住む竜」の昔話があることを聞くことができたのでよかったです。釜戸の昔話についてもっと調べたくなりました。ありがとうございました。

6年生 男児

僕たちのために、釜戸・大湫の昔話について、パソコンを使って詳しく教えてくださいました。白狐温泉がどのようにできて、どのような人が掘ったのかを教えてくださいました。僕は昔話について、日本で有名な桃太郎くらいしか知らなかったけど、この授業で、昔話のおもしろさを知ったので、今度は自分の地区の昔話を知りたいと思いました。本当にありがとうございました。

6年生 女児

今日は私たちのためにブックトークをしてくださってありがとうございました。私は、紹介して下さった本の中でも特に「かあちゃん取扱説明書」という本が気に入りました。本を開いた時、作文が書いてあるのが面白そうだったからです。他の本も面白そうだったから借りて読んでみたいです。